



探究心が明かす、新たな解釈



校長 大木 康弘

令和七年三月一日に三年生三七名が本校から巣立っていき、二四日をもって令和六年度の全教育課程を修了することができました。これもひとえに保護者の皆様、地域の皆様方のご理解、ご協力のおかげであり、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

本年度、本校の魅力化・特色化の柱の一つとして取組んだ総合的な探究の時間において、一年生グループの一つが、北海道大学主催の第7回持続可能な世界・北海道高校生コンテスト総合探究部門で新人賞（最優秀、優秀に次ぐ第三位）を受賞しました。このことは、本校にとって大きな励みとなりました。次年度、総合的な探究の時間の名称を

「アコロコタン（私たちの町）」とし、白老町内小中学校で実施されているふるさと学習を土台として、これまで本校が取組んできた地域課題探究型の学習をより一層充実させるとともに、地

域にいる新たな人ともっと出会いたい、地域の多様な人たちともっとつながりながら活動したい、地域をもっと元気にしたい、といった生徒の前向きな気持ちが生まれるような取組を進めていきたいと考えています。

先日、私の心を大きく揺さぶる本と出会いました。本のタイトルは、

『桃太郎は盗人なのか？「桃太郎」から考える鬼の正体』

私も大学生の時、「桃太郎」について研究したこともあったので、何気なく手に取りました。作者は、当時小学五年生の倉持よつばさん。この本を書いたきっかけは『学問のすすめ』で有名な福沢諭吉が書いた『ひびのをしへ』を読んで、本当に鬼が盗人だったのか調べてみたくなったからだそうです。調べる中で、例えば、「鬼ヶ島に行く理由」は、江戸後期～明治初期は「ただ宝物を奪い取るため」で、現在のように「鬼が悪者だから」と特に理由はなかったこと、「宝の受け取り方」は「鬼の宝物を容赦なく奪い取る」から「宝物をあげるから許してくれ」という鬼の発言が付け加わるなどの変化が見られるなど、様々な場面において、今と昔で話の内容が違っていることがわかったそうです。

大学生の私の研究と比べても、感心することは、探究のまとめです。「今まで、悪者と決めつけていた鬼は、実は誰の心の中にも存在しており、その鬼の存在を自分で認識することで、心にブレーキをかけたり、逆に意欲的になったりする」そして「鬼が自分の心の中に顔を出すことは、決して悪いことではなく、自分を成長させてくれるもの」と自分の在り方生き方と結びつけています。

さて、一人の小学生の探究心が明かしたのは、桃太郎の新たな解釈にすぎません。真実や科学的な正解を発見したわけでもありません。しかし、「人の悩みの九割は対人関係の悩みである」と言われている中、これから「人生百年時代」を生きる上で、このようなつぎなき悩みに対して、効果のある処方箋は、他人から与えられる正解っぽいものでしょうか、それとも、自分なりに見つけた新たな解釈でしょうか。どちらがよりよい人生に導く灯火になると思いますか。

本校、地域での活動の中で、一人でも多くの生徒が探究心をくすぐられるモノ・コト・ヒトに出会えるよう、そして探究をとおして一つでも多くの自分なりの新たな解釈を見つけられることを願っています。

祝 辞

北海道白老東高等学校PTA

会長 堀部 貴志



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

そして保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

PTAを代表し卒業生の皆様に一言ご挨拶申し上げます。

皆さんにとって本校での生活・時間はどのようなものであったでしょうか？

勉学・部活動に励み、交友関係を深め、色々なことに挑戦しまた努力したと思います。

その思い出の中には大変だった事、苦しかった事、時には悩んだ事など

決して楽しかった事ばかりというわけではなかったと思います。

しかし今日皆さんがこの卒業式を迎える事ができたということはこのような難関を乗り越え大きく成長したということです。

今日皆さんは高校卒業という人生の大きな節目をむかえました。

新たなスタートラインに立った日でもあります。

これからの人生もこれまでの経験を活かし是非夢をもって頑張つてほしいと思います。

結びになります。三年間生徒たちを温かく、時には厳しくご指導頂いた校長先生をはじめ教職員の皆様に心より感謝申し上げます。

そして卒業生の皆さんの新たな人生に心からエールを申し上げます。

ご卒業おめでとうございます。

卒業おめでとう！



後期生徒会執行部



会 長	2年 中村 樹希
副 会 長	2年 土井くるみ
	2年 福澤 咲姫
書 記	2年 櫻田 愛真
	1年 鳴原 悠亜
会 計	1年 細川 瑠娜
	1年 矢橋 歓大
	1年 吉田 そら
風紀専門委員長	1年 上野 新太
体育専門委員長	2年 山本 麻埜
保健専門委員長	2年 高橋 光希
文化専門委員長	2年 土田 泰寛

放課後に生徒会が企画・運営し、バレーボール大会が行われました。



会場である「しらおい創造空間蔵」で下見・打ち合せしています。



生徒会で白老東高校の公式インスタグラムを開設しました！



令和六年十一月十四日から江別市民会館にて行われた第四十七回北海道高等学校文化連盟放送コンテスト北海道大会朗読部門に二年B組の高橋光希君が出演しました。高橋君は「全道大会出場までの間とにかく朗読原稿を読み続けました。時間も計って練習に励みました。全道大会では同じ朗読部門出場の他校生が落ち着いた様子ですらすらと発表する様子を目の当たりにして、自分も上を目指したいと思うようになりました。次は春のNコンも全道大会出場を目指して練習を続けます！」と語ってくれました。



放送局

祝 全道大会出場

令和七年二月七日から伊達市総合体育館にて行われた二〇二四年度第三十七回北海道高等学校バスケットボール新人大会に一年A組上野優果さんが出場しました。上野さんは苫小牧中央高校と合同チームで出場し、メンバーで一年生が一人の中活躍しました。上野さんは「全道大会は酪農学園大学付属とわの森三愛高校と対戦しました。惜しくも敗れてしまいました。がレベルの高いプレーを間近に見ることができて良い経験になりました。中央高校での合同練習ではバス出しや動きを覚えるのが大変でした。でも人数が少ないけれど全道に出られたことはうれしかったです。これからも皆で仲良く活動していきたいと思いますし、後輩が入部したら優しく教えていきたいと思います。」と今後の抱負を話してくれました。



女子バスケットボール部

二学年 見学旅行

「見学旅行を終えて」

二年A組 青柳 七海

一日目は京都にある妙心寺や京都御所に行きました。妙心寺では初めて座禅体験をしました。十五分という短い時間でしたが、足が痺れてしまいました。しかし、このような体験をすることがなかなかないので、良い経験になったと思います。京都御所では、北海道では見られないような風景を見ることができました。

二日目は京都での自主研修でした。清水寺や平安神宮、錦市場など、いろいろなところに行きました。清水寺の建物は高く大きく、とても迫力がありました。お土産屋さんもたくさんあり、訪問して良かったと思います。平安神宮では鳥居の大きさに驚きました。観光客の数があまり多くなかったので、ゆっくりと見学することができました。錦市場には見所がたくさんありましたが、人が多すぎて全部見ることができずに終わって

しまい、少し残念な気持ちです。

三日目は大阪のUSJに行きました。テレビで見たことがある場所に行くことができ、とても嬉しかったです。初めて乗ったジェットコースターは怖すぎました。クロミやマイメロディが当たり前のように通りを歩いていて、とても可愛かったです。お土産が買えたのはもちろん、初めて見るものばかりで、とても良い思い出になりました。

最終日の四日目は奈良公園に行きました。奈良公園では間近で鹿を見ることができました。鹿たちはとても可愛らしく、鹿せんべいをあげることもでき、とても満足できました。



「見学旅行について」

二年B組 小澤 清陽

一日目は京都の妙心寺で座禅を体験しました。意外と時間が過ぎるのが早いと感じました。次に京都御所を見学しました。歴史的な建築物をたくさん見ることができました。

二日目は自主研修でした。まずはじめに金閣を訪ねました。あいにく雨が降っていましたが、とてもよいものを見ることができたと思います。昼食にはすきやきをいただきました。すきやきをたくさん食べ、その後にアイスクリームもたくさん食べ、楽しい時間を過ごすことができました。お土産屋さんで買い物をしたあと、清水寺に向かいま

した。清水寺へ続く道はとても混雑していたうえに、雨も降り続けていたので、とても大変でした。

三日目は大阪・USJです。USJではハリ・ポッターのアトラクションが面白かったです。大阪市内では梅田まで足を伸ばし、古着屋さんで買い物を楽しみました。通天閣にも行きました。北海道では絶対に見ら

れない様々なものを見学することができ、とても有意義な経験をすることができました。

最終日は奈良に行きました。奈良の大仏を目の当たりにし、本当に大きいことと、昔に作られたにも関わらずとても細かいところまで考えられていることに驚きました。奈良公園の鹿には服を噛まれてしまい、少し怖いなと思いました。

高校の見学旅行は一生に一度しかありません。楽しかっただけでなく、とても勉強になりました。良い経験をする事ができましたと思います。



一学年 白老駅前プロデュース

「白老駅前プロデュース の感想」

一年A組 千葉 力

私はこの総合的な探究の時間にいろいろなことを学ぶことができました。

最初に町長さんや役場の方に講話していただき、白老町の良さや課題を学ぶことができました。次に校外学習を通じて人との関わりを学びました。班でどこに行くかや、何を質問するかなどの計画を練りました。私たちは社台にあるミナパチセというお店に行き、その後社台の町を歩きながら風景写真を撮るという計画を立てました。ミナパチセに行く途中少しだけ道に迷いましたが、予定時刻には間に合うことができました。インタビュをさせてもらった後、

昼食をとりました。ミナパチセの料理は身体にいいものを使っているとても美味しかったです。そしてお店の方も優しく話のしやすい方で、とても楽しい時間を過ごすことができました。

後日、訪問した記録をもとに班員と協力をし、パンフレット

作りや成果発表会のスライドを作成するまとめ作業を行いました。まとめるのが難しいところもありましたが、良い発表になるように心掛けました。綺麗で見やすいスライドにするため、アニメーションや写真を付けたり、配色なども考えながら作成しました。とてもいいスライドができたと思っています。

成果発表会当日は町長さんやお客さんがたくさん来ていても緊張してしまい、声が少し小さくなってしまいました。もう少し大きな声を出せたと反省しています。ここでは班のメンバーと協力することで、共に働くこと、作業することの大切さを学びました。これらのことを通じてこの総合的な探究の時間で多くのものを学ぶことができたと感じています。

*本校ホームページに1年生が作成したパンフレットを載せてあります。

「白老駅前プロデュース を終えて」

一年B組 工藤 麗加

今回の探究では「白老の魅力と課題」について調べました。まず最初に白老町長さんに来校

いただきました。その話を踏まえ、ゼミ形式の少数の班をつくり、白老の魅力や課題について調べたり、実際に白老町の飲食店などに行ってお話を聞いたりしました。

まず最初に、ラナピリカさんにお邪魔しました。お店の方が温かく迎えてくれて、安心した雰囲気取材をすることができました。店内にはアイヌに関するものや木彫りの置物がありました。そこで昼食をとることに

なっていたので、おすすめメニューの餃子を食べましたが、皮が手作りで肉汁が沢山で美味しかったです。次に訪問したのは、村上写真館です。レトロな雰囲気、階段は沢山のカメラと、オーナーさんが描いた絵でいっぱいでした。また、親子で経営していて、仲の良さを感じました。白老の昔のことや魅力をお話してくれました。最後は白老町役場に行き、経済振興課でインタビュをさせていただきました。2人で答えていただき、人によって考え方はいろいろあるのだと実感できました。三年以内に年間、三百五十万人の観光客が来ることを目標としているそうです。

これらの取材を終え、お店の紹介冊子や発表スライドの作成

をしました。発表までの時間はスライドの手直しや発表練習を繰り返ししました。本番直前では、体育館ステージを利用してのリハーサルを繰り返しました。そして本番当日、緊張しながら発表すると皆が真面目に聞いてくれて頑張ったスライドを作ってくれた地域の皆様と一緒に手伝ってくれた先生方、そして発表を真剣に聞いてくれた皆様、本当にありがとうございました。





令和6年度 進路決定状況

北海道白老東高等学校進路指導部
令和7年2月28日現在

【就職】

部署管内企業	男	女	計
いぶり中央漁業協同組合		1	1
日本通運株式会社		1	1
室蘭信用金庫		1	1
(株)三星		1	1
アート引越センター(株)	3		3
日本製紙(株)白老工場	1		1
苫小牧港開発株式会社	1		1
(株)柳月		1	1
北海道旅客鉄道株式会社		1	1
王子製紙株式会社苫小牧工場	1		1
株式会社もりもと		1	1
トヨタ自動車北海道株式会社		1	1
社会福祉法人 希望の里		1	1
株式会社サッポロドラッグストアー		1	1
社会福祉法人 勤医協福祉会 勤医協苫小牧在宅総合センター		1	1
小計	6	11	17
道内企業	男	女	計
山崎製パン株式会社		1	1
北海道エネルギー株式会社	1		1
ミツミ電機(株)千歳営業所	1		1
小計	2	1	3

道外企業	男	女	計
小計	0	0	0
公務員	男	女	計
小計	0	0	0
その他	男	女	計
小計	0	0	0
就職合計	8	12	20

【進学】

大学	男	女	計
北洋大学(国際文化学部・キャリア創造学科)	1	1	2
札幌大学(歴史文化専攻)	1		1
北海学園大学(法学部2部)		1	1
小計	2	2	4
短大	男	女	計
小計	0	0	0
専門学校	男	女	計
札幌ビューティーアート専門学校ヘアスタイリストコース		1	1
札幌ビューティーアート専門学校ヘアメイク科		1	1
札幌観光ブライダル・製菓専門学校ブライダル学科		1	1
北海道ハイテクノロジー専門学校	1		1
札幌看護医療専門学校歯科衛生士学科		1	1
北斗文化学園北海道福祉教育専門学校		1	1
札幌情報未来専門学校ITシステムエンジニア科	1		1
札幌デザイナー学院グラフィックwebフォト専攻		1	1
北海道美容専門学校	1		1
札幌ブライダル&ホテル観光専門学校		1	1
ブライダルヘアメイク&ドレスコース		1	1
日本航空大学校グランドハンドリング科	1		1
日本工学院北海道専門学校		1	1
小計	4	8	12
看護学校	男	女	計
勤医協札幌看護専門学校		1	1
小計	0	1	1
進学合計	6	10	16

【就職】

今年度の就職状況はなんといつも高卒求人に変化が大きい売り手市場でした。離職につながります。

るミスマッチをできる限り減らすために就職希望者全員が、受験前の企業見学を行いました。夏季休業が長くなったことを生かして複数企業に見学へ行つた生徒も多く、積極的な動きが見られました。履歴書書きや面接練習に前向きに取り組んだ生徒も見られ二月末までの就職希望者内定も100%を達成しています。

【進学】

進学者は大学三名、専門学校十三名で、そのうち学校推薦型の利用は四名でした。専門学校進学者の多くが総合型選抜(AO入試)を利用して入塾しています。早い時期からオープンキャンパスに参加して学校のことを研究する生徒が多く見られました。

【二・三学年生徒へ】

今年の三年生の就職や進学状況を見ていて伝えたいことがあります。一、丁寧に字を書く習慣をつけましょう。履歴書や願書を書くのは手書きです、丁寧に書いた字は印象が良いです。二、自分の強みを明確にしましょう。就職面接や進学の話では自分がどういう人間か、目指すものは何か等話せることが大事です。資格取得に向けて努力した、欠席が少ない、部活動や学級活動でコミュニケーション能力を高めた等自分の強みを見つけてみましょう。三、自ら動く姿勢を身につけましょう。誰かに言われたから進学するとか親に言われた会社就職するのではなく自分のことは自分の目で見て、自分で考えて、自分で選択していきましょう。自分のことは自分で決めることが大切です。もちろん保護者の方や学校の先生にもどんどん相談しましょう。三学年へ進級する前に様々な力をつけておきましょう。

編集後記

今年の卒業式は天気にも恵まれ、春のような暖かさの中で挙行することができました。卒業生たちの顔も明るく輝き、未来への期待にはち切れそうになっているのが眩しく映りました。さて、こうして三月一日には三十六期生三十七名を無事に送り出すことができました。これも各ご家庭のご理解とご協力のおかげであると感謝申し上げます。この生徒たちが白老東高校の卒業生として、各々の進路をしっかりと歩んで行ってくれることを期待しています。

